軽井沢国際日本語学校
日本語教育プログラム概要

KARUIZAWA INTERNATIONAL JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

〒389-0207

長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1497 番地 17

TEL：0267-31-0097

HP：https://karuizawaschool.org/

各コースのレベル設定、授業時間数・到達目標

コース	参照枠	レベル	時間数		到達目標
			授業週数	担当授業時間数	
理系進学2年コース	A1 A2	初級	20 週	20 単位時間	日常生活の基本的な単語や表現を使い、短い文章を構築できる。簡単な理工系文章から重要情報を理解し、基礎的な専門用語の意味を把握できる。ゆっくり明瞭に話された内容を理解し、簡単な科学的話題について基本的な意見交換ができる。身近なテーマについて順序立てた短い発表ができ、日本の大学の基本的な専門分野について興味を持ち、簡単な情報交換ができる。
	B1	中級	20 週	20 単位時間	身近な話題について関連する文をつなげ、主張と理由を例示しながら段落構成を意識して書ける。理工系分野の一般的な話題の主要主張を理解し、論理展開を追って要点をまとめられる。日常会話ややや早い速度の会話も理解でき、簡単な講義の要点を把握できる。科学的話題について自分の考えと具体例を述べ、意見の相違があっても会話を続けられる。視覚資料を用いた発表ができ、社会課題について基本的な調査・解決策を提示できる。
	B2-1	中上級	20 週	20 単位時間	理工系の一般的テーマについて主張と根拠を明確にした論理的な文章が書ける。やや専門的な科学的文章の立場や論理構成を理解し、情報の信頼性を考慮できる。講義やセミナーの要点を把握し、様々な話し方やアクセントに対応できる。ディスカッションで自分の考えを論理的に述べ、データに基づく発表ができる。専門分野を決め、日本語話者と流暢にやりとりしながら自己のキャリアパスを考えられる。
	B2-2	上級	20 週	20 単位時間	理工系テーマについて明確で一貫性のある説得力のある文章が書ける。専門性の高い科学論文の論理構成を分析し、批判的思考を持って評価できる。講義内容を正確に理解し、さまざまな話し方に対応できる。ディスカッションで建設的な意見を提供し、データに基づいた効果的な発表ができる。社会課題への実現可能な解決策を提案し、専門分野について日本語話者と緊張せず流暢に議論できる。自己のキャリアを具体的に設計できる。

コース	参照枠	レベル	時間数		到達目標
			授業週数	担当授業時間数	
理系進学1年6カ月コース	B1	中級	20週	20単位時間	身近な話題について関連する文をつなげ、主張と理由を例示しながら段落構成を意識して書ける。理工系分野の一般的な話題の主要主張を理解し、論理展開を追って要点をまとめられる。日常会話ややや早い速度の会話も理解でき、簡単な講義の要点を把握できる。科学的話題について自分の考えと具体例を述べ、意見の相違があっても会話を続けられる。視覚資料を用いた発表ができ、社会課題について基本的な調査・解決策を提示できる。
	B2-1	中上級	20週	20単位時間	理工系の一般的テーマについて主張と根拠を明確にした論理的な文章が書ける。やや専門的な科学的文章の立場や論理構成を理解し、情報の信頼性を考慮できる。講義やセミナーの要点を把握し、様々な話し方やアクセントに対応できる。ディスカッションで自分の考えを論理的に述べ、データに基づく発表ができる。専門分野を決め、日本語話者と流暢にやりとりしながら自己のキャリアパスを考えられる。
	B2-2	上級	20週	20単位時間	理工系テーマについて明確で一貫性のある説得力のある文章が書ける。専門性の高い科学論文の論理構成を分析し、批判的思考を持って評価できる。講義内容を正確に理解し、さまざまな話し方に対応できる。ディスカッションで建設的な意見を提供し、データに基づいた効果的な発表ができる。社会課題への実現可能な解決策を提案し、専門分野について日本語話者と緊張せず流暢に議論できる。自己のキャリアを具体的に設計できる。

授業科目およびその内容

授業科目	言語活動	内容	
ライティング	書く	A１ A２ （初級）	つなぐにほんご教材で基礎的な文章作成能力を身につけます。短文から接続詞を用いた文章構築へ発展し、月１回 300-400 字の作文課題で表現力を育てます。
		B１ （中級）	級教材でまとまりのある文章構成能力を向上させます。500 字程度の作文で主張と理由を論理的に展開し、科学技術の基本専門用語を習得します。
		B2-1 （中上級）	留学生のための分野別学びの扉で理工系専門文章作成の基礎を習得します。32 項目の専門表現を学び、インタラクション活動のレポート作成で実践的な文章力を身につけます。
		B2-2 （上級）	理系留学生のための自然科学の日本語で学術的文章作成能力を習得します。論証構造・根拠・例示を用いた説得力のある文章で、専門用語を適切に使用した表現力を身につけます。
リーディング	読む	A１ A２ （初級）	つなぐにほんご教材で基礎的な読解能力を身につけます。簡単な説明文の構成把握と理工系基本用語の理解で、毎日の読解習慣を身につけます。
		B１ （中級）	中級教材で論理展開を追う読解力を向上させます。文章全体の構造把握から段落の役割理解まで、科学的文章の要点まとめ技術を習得します。
		B2-1 （中上級）	留学生のための分野別学びの扉で科学的文章の論理構成理解を深めます。AI・iPS 細胞などの専門テーマで、複数の科学的見解の比較対照能力を身につけます。
		B2-2 （上級）	理系留学生のための自然科学の日本語で専門的読解力を身につけます。科学論文の論理分析と批判的思考による妥当性評価で､学術的読解能力を習得します。
リスニング	聞く	A１ A２ （初級）	つなぐにほんご教材で基礎的な聴解能力を身につけます。簡単な会話や説明の理解とキーワード把握で、シャドーイング練習も実施します。
		B１ （中級）	中級教材で日常会話理解能力を向上させます。やや早い速度の会話対応と基本的なメモ取り技術で、講義理解の準備段階を築きます。
		B2-1 （中上級）	留学生のための分野別学びの扉をもとにした聴解教材で専門的聴解能力を伸ばします。AI・昆虫食などのテーマで講義構造を意識した理解と、詳細なメモ取り技術を習得します。
		B2-2 （上級）	理系留学生のための自然科学の日本語に沿った聴解教材と東大 TV で理工系講義理解能力を習得します｡実際の大学講義レベルの理解とノートテイキングで、学術的聴解スキルを身につけます。

授業科目	言語活動	内容	
インタラクション	話す やりとり	A1 A2 （初級）	つなぐにほんご教材で基礎的な会話継続力を身につけます。簡単な科学的話題での意見交換と基本的やりとりで、コミュニケーション基礎を築きます。
		B1 （中級）	中級教材で身近な科学的話題の討論能力を向上させます。地震・睡眠などのテーマで意見相違を認識した建設的な対話技術を習得します。
		B2-1 （中上級）	留学生のための分野別学びの扉で専門的ディスカッション能力を伸ばします。AI・食品ロスなどで論理的な意見表明と、録画による客観的な会話能力向上を実施します。
		B2-2 （上級）	理工系テーマの即興ディスカッションで高度な対話能力を習得します。人工知能・原子力発電などの複雑なテーマで建設的な議論展開技術を身につけます。
デリバリースキル	話す 発表	A1 A2 （初級）	つなぐにほんご教材で基本的な発表能力を身につけます。身近なテーマの順序立てた発表と視覚資料使用で、発表技術の基礎を築きます。
		B1 （中級）	作文暗記発表で関心テーマの表現力を向上させます。具体例を挙げた考えの伝達と写真・イラスト活用で、構造化された発表形式を習得します。
		B2-1 （中上級）	留学生のための分野別学びの扉で専門的発表能力を伸ばします。導入・本論・結論構成で SDGs・ビブリオバトルなどのテーマ発表と、プロジェクト発表を実施します。
		B2-2 （上級）	専門分野での発表能力を習得します。関心テーマの研究プロセス全体と卒業発表会で、学術的プレゼンテーション技術を身につけます。
PBL	書く 読む 聞く 話す やりとり 話す 発表	B1 （中級）	初中級からはじめる日本語プロジェクト・ワークで問題解決基礎を身につけます。日本文化・防災・リサイクルなどの実践的活動と、地域社会との接触で統合的日本語力を築きます。
		B2-1 （中上級）	防災マップ作成・農家魅力発見で社会課題解決能力を伸ばします。区役所・消防署・農家との連携で実現可能な解決策考案と、実践的プロジェクトを実施します。
		B2-2 （上級）	理工系特化プロジェクトで総合的学習能力を習得します。都市交通システム設計・省エネ検証などの専門的テーマと校外学習企画で実践的問題解決力を身につけます。

授業科目	言語活動	内容	
キャリア	書く 読む 聞く 話す やりとり 話す 発表	A1 A2 （初級）	進路指導ノートで基礎的キャリア設計を身につけます。2 年間計画立案と理工系学部理解で、興味・関心の明確化とポートフォリオ作成を実施します。
		B1 （中級）	受験計画見直しで専門分野候補を絞り込みます。情報収集・整理能力と学習計画再作成で、キャリア設計の精度向上と多角的視点を獲得します。
		B2-1 （中上級）	オープンキャンパス参加で専門分野決定を進めます。キャリアパス調査と受験対策実施で、志望理由書・面接準備と適合性検討を実施します。
		B2-2 （上級）	大学交流会で進学準備を進めます。理想のキャンパスライフ設計と模擬面接で、専門分野の多角的分析と実践的面接技術を習得します。
EJU対策	書く 読む 聞く	B1 （中級）	基礎教材で EJU 問題形式に慣れます。身近なテーマの文章作成と基本的構成・接続表現で、ピア・ラーニングによる解法パターンを習得します。
		B2-1 （中上級）	応用教材で 250 点・記述 30 点レベルを目標とします。社会的テーマの論理的文章と複雑な音声・文字情報対応で、実践的 EJU 対策技術を習得します。
		B2-2 （上級）	模試実践で 300 点・記述 40 点レベルを目標とします。一貫性のある論旨の明確な文章と多様な資料理解で、EJU 本試験対応能力を身につけます。

※PBL 科目と EJU 対策科目は 1 年目の後期（10 月）から開始します。